

2025年度基礎研究費交付決定一覧

「2025年度 基礎研究費の申請・報告等について（通知）」に基づき、質の高い研究活動や知的財産の社会還元、外部研究費獲得の礎となる基礎的な研究活動に要する研究費として交付します。対象の研究課題については下記のとおりです。
（執行可能期間：2025年4月1日から2026年3月31日まで）

- ※ 決定に伴う条件等
- 1 研究費を執行する際は、「研究費執行マニュアル」に記載されているルールに則り、執行すること
 - 2 重大な違反があった場合、交付金の全部または一部の返還すること（研究費の取扱に関する規程第39条の2）

交付決定額には、定額基礎分300,000円の他に、外部研究費等を獲得する等条件を満たした場合は付加交付分200,000円、新任教員には環境整備費200,000円等が含まれております。

国際総合科学群			
（以下、五十音順）			2025年6月1日時点
NO.	学部・専攻	氏名	研究課題
1	国際教養学部	青 正澄	北東アジアの持続可能な社会構築に向けた政策研究～スウェーデンの環境政策を事例に考える
2	国際教養学部	青木 えり	持続可能な都市社会を支える環境配慮の認識と行動に関する研究
3	国際教養学部	新垣 二郎	基礎自治体の議会運営の実態解明－神奈川県内市町村の動きに着目して
4	国際教養学部	有井 巴	文処理における加齢の影響
5	国際教養学部	有馬 貴之	観光地における動向把握の手法開発に関する基礎研究
6	国際教養学部	有馬 斉	終末期医療の倫理
7	国際教養学部	石川 永子	人口減少を伴う自然災害からの復興における地域のレジリエンスに関する研究
8	国際教養学部	岩崎 徹	シェイクスピア劇とサヴォイ・オペラを中心とする19世紀後半の英・日の演劇事情
9	国際教養学部	上村 雄彦	幸せな世界の実現に関する研究
10	国際教養学部	浮田 徹嗣	ロール・プレイングを用いた道德教育の在り方に関する研究
11	国際教養学部	江上 園子	育児への徹底的な態度の実態と母親のメンタルヘルスとの関連
12	国際教養学部	大澤 遼可	感性論的立場からのノヴァーリス文学研究
13	国際教養学部	大島 誠	Park－PFIに関する制度ならびに事例研究
14	国際教養学部	大西 寿明	戦間期イギリス文学における男性性表象
15	国際教養学部	小野寺 淳	中国における社会経済的な地域構造変容に関する地理学的研究
16	国際教養学部	柿崎 一郎	第2次世界大戦後のタイの戦後処理に関する研究
17	国際教養学部	金山 泰志	近代日本の対中国感情の研究
18	国際教養学部	川瀬 和也	ヘーゲル哲学と現代行為論の研究
19	国際教養学部	後藤 寛	空間情報科学の適用範囲拡大に向けたアプリケーションの蓄積
20	国際教養学部	齊藤 広子	地域共創型不動産マネジメントに関する研究
21	国際教養学部	佐藤 響子	言語規範と談話分析
22	国際教養学部	佐野(乙坂) 智子	明武宗と留京チベット仏教僧
23	国際教養学部	塩尻 智之	運動時の呼吸・循環系応答動態のモデル解析
24	国際教養学部	庄司 達也	日本近代文学に関する研究
25	国際教養学部	鈴木 伸治	都市デザインおよび創造都市政策に関する基礎的研究
26	国際教養学部	高橋 力也	国際法の法典化：国際連盟から国際連合への継承と断絶
27	国際教養学部	滝田（石井） 祥子	集合的記憶の社会学的意義、仏教社会学、多文化共生社会にかかわる研究
28	国際教養学部	土屋 慶子	医療・教育の場でのコミュニケーション研究
29	国際教養学部	角田 隆一	「社会学的なフォト・プロジェクト」の現代都市論的展開——金沢八景と街歩き写真
30	国際教養学部	坪谷 美欧子	ニューカマー中国系移民における民族的境界の研究
31	国際教養学部	中谷 崇	第一次世界大戦後のアメリカ小説を通じて見る「野蠻としての『近代』」との対峙
32	国際教養学部	中西 正彦	都市づくりにおけるプランの機能と役割の成熟時代における再考
33	国際教養学部	西海 洋志	国際秩序と「保護する責任（Responsibility to Protect: R2P）」概念に関する理論的・実証的研究
34	国際教養学部	根岸 弓	新生児殺における現象としての妊娠の意味
35	国際教養学部	平松 尚子	20世紀フランスにおける東洋思想の摂取と理解
36	国際教養学部	藤井 得弘	中国近代における探偵小説の翻訳と創作
37	国際教養学部	松本 郁代	儀礼国家解体以後の脱正統性と神仏概念について
38	国際教養学部	三輪 律江	多世代混合居住型まちづくりに資する居場所としての都市空間の活用・再生と地域コミュニティ活性に関する実践的研究
39	国際教養学部	山田 剛史	シングルケースデザインデータへのベイズ的方法の適用
40	国際教養学部	山根 徹也	1848年革命における民衆文化～ベルリンの事例をめぐって～
41	国際教養学部	吉田 栄一	都市社会マイノリティにとつての時間消費と空間的アイデンティティ
42	国際教養学部	渡會 知子	社会理論における空間概念の検討とドイツにおける「ポスト移民社会」の動向について
43	国際教養学部	和仁 道郎	世界経済の構造的変化に関する理論と歴史
44	国際教養学部	山崎 和美	近現代イランの社会史：女性と教育に関わる言説や認識
45	国際商学部	伊藤 智明	大学発スタートアップ創出と発展過程への介入法の研究開発
46	国際商学部	岩佐 朋子	企業の境界の決定要因：小幅染織物製造業における産業ライフサイクル
47	国際商学部	大澤 正俊	民法財産法判例研究
48	国際商学部	大谷 秀平	オークションと公的情報開示
49	国際商学部	大塚 章弘	持続可能な地域経済システムとエネルギーに関する経済分析
50	国際商学部	加藤 弘陸	データに基づく医療供給者及び医療需要者の行動に関する研究
51	国際商学部	鞠 重鎬	財政学・地方財政学・日韓税財政に関する研究及び講座研究
52	国際商学部	黒木 淳	公共部門における会計研究
53	国際商学部	小泉 大輔	日本型人事管理と人材のダイバーシティに関する理論的・実証的研究
54	国際商学部	佐藤 亨	公共経営に関する包括的な研究
55	国際商学部	柴田 典子	マーケティング領域（特に消費者行動論・ブランド論）における自己概念と自分らしさに関する研究
56	国際商学部	白石 小百合	Unpaid Workの行動経済学分析
57	国際商学部	随 清遠	金融問題研究
58	国際商学部	高木 俊雄	表象を契機とした組織行為
59	国際商学部	高橋 隆幸	税務会計とその周辺領域
60	国際商学部	田場 弓子	国際貿易におけるイノベーション競争の理論的研究
61	国際商学部	張 櫻馨	新しい収益認識基準が費用収益の対応に与える影響
62	国際商学部	杜 雪菲	証券投資家の企業情報処理に関する実証研究
63	国際商学部	中條 祐介	新リース会計基準の適用と開示に関する研究
64	国際商学部	中園 善行	現代マクロ経済学に関する理論的・実証的研究
65	国際商学部	長畑 周史	上場企業の非財務情報に対する質の評価方法の検討
66	国際商学部	中村 祐太	投票可能な選択肢が異なる環境における公正な意思集約ルールの設計
67	国際商学部	根本 裕太郎	サービスシステムに起因するアクターの脆弱性とウェルビーイング体験に関する研究
68	国際商学部	橋本 倫明	変化するビジネス環境における企業の経営課題とガバナンス
69	国際商学部	原 広司	医療・健康・介護領域の社会受容性に関する研究
70	国際商学部	藤崎 晴彦	効果的な計画策定に関する研究
71	国際商学部	三浦 敬	企業業績に対する定性的情報の説明力に関する研究
72	国際商学部	吉永 崇史	ダイバーシティ・マネジメントにかかる研究
73	国際商学部	和田 淳一郎	公共的意思決定に関する総合的研究
74	理学部（鶴見）	明石 知子	ネイティブ質量分析を用いた構造生物学研究
75	理学部（鶴見）	有田 恭平	エビジェネティクス制御の構造生命科学
76	理学部（鶴見）	池上 貴久	解糖系酵素 GAPDH の酸化による構造変化とそれに伴う相互作用変化の解析
77	理学部（鶴見）	池口 満徳	生体分子（蛋白質、DNA、生体膜）の分子シミュレーション
78	理学部（鶴見）	石本 直偉士	ウイルス・疾患関連タンパク質の構造解析と創薬基盤開発
79	理学部（鶴見）	片岡 浩介	生体機能維持に関する転写調節因子と制御因子の活性調節

80	理学部（鶴見）	川崎 ナナ	翻訳後修飾プロテオミクスによる疾患関連修飾の探索
81	理学部（鶴見）	古久保 哲朗	基本転写因子TFIIDの機能解析
82	理学部（鶴見）	小沼 剛	BRD4を標的とした中分子阻害剤の開発
83	理学部（鶴見）	坂倉 正義	疾患関連タンパク質の構造生物学解析とNMRメタボロミクス解析
84	理学部（鶴見）	菅原 亨	TDP-43プロテインオパチーの病態解明のための疾患モデル作製
85	理学部（鶴見）	鈴木 厚	微小管制御を介した哺乳動物高次機能制御機構、および疾患発症原因の解明
86	理学部（鶴見）	高橋 栄夫	NMR法を活用した生体機能タンパク質の機能構造解析
87	理学部（鶴見）	ティム ジェレミー	タンパク質の設計
88	理学部（鶴見）	寺山 慧	生命・材料科学におけるAI・生成モデルの活用
89	理学部（鶴見）	西澤 知宏	クライオ電子顕微鏡による膜タンパク質の機能解明
90	理学部（鶴見）	禾 晃和	膜タンパク質の動的分子認識機構の解明に向けた統合的構造解析
91	理学部（鶴見）	朴 三用	B型肝炎のウイルスの感染機構解明
92	理学部（鶴見）	林 郁子	微小管細胞骨格因子の構造機能解析
93	理学部（鶴見）	李 勇燦	クライオ電子顕微鏡を用いた膜タンパク質複合体の構造研究
94	理学部（八景）	足立 典隆	ゲノムDNA損傷修復機構の解析
95	理学部（八景）	石川 裕一	特異な生物活性や構造を有する天然有機化合物の合成とそれを基盤とした新規生物活性物質の創製
96	理学部（八景）	入江 樂	化学合成を基盤とする稀少海洋天然物の構造研究
97	理学部（八景）	内山 英穂	多能性幹細胞および両生類を用いた発生と細胞分化の研究
98	理学部（八景）	及川 雅人	神経細胞や動物細胞の膜に特異的に作用する小分子化合物の合成研究
99	理学部（八景）	大江 弘晃	シリコンオイルで極薄コートした固体表面の高分解能構造解析
100	理学部（八景）	大関 泰裕	海産無脊椎動物レクチンの総合研究
101	理学部（八景）	カナリー ロバート	Bacterial biodegradation of a single aromatic ring chain-alkylated organic solvent
102	理学部（八景）	北 幸海	陽電子科学と質量分析学への計算分子科学の応用と展開
103	理学部（八景）	木下 郁雄	高速光電子分光測定のための真空紫外パルス光源の開発
104	理学部（八景）	金 亜伊	深層学習による火山性地震の新たな分類基準の提案及び解釈可能な分類モデルの構築
105	理学部（八景）	杵名 伸介	シアノバクテリアの概日リズムの解析
106	理学部（八景）	小島 伸彦	臓器機能の再現を可能とする臓器設計技術の開発
107	理学部（八景）	斎藤 慎太	ゲノム安定性維持機構の解析
108	理学部（八景）	佐藤 友美	マウス生殖腺・脳下垂体・視床下部への性ホルモンの影響と作用機構の解明
109	理学部（八景）	佐藤 拓輝	がん転移過程における臓器間相互作用の機能解析および抗がん剤の副作用に対する予防・治療法開発
110	理学部（八景）	塩田 肇	植物胚の発生と発達に関する基礎的研究
111	理学部（八景）	篠崎 一英	金属錯体の光機能性に関する研究
112	理学部（八景）	島崎 智実	シミュレーション・データサイエンスによる有機材料の研究
113	理学部（八景）	鈴木 凌	分子結晶の塑性
114	理学部（八景）	関本 奏子	多成分BVOCのリアルタイム計測
115	理学部（八景）	高見澤 聡	固体物質の機能にかかわる研究
116	理学部（八景）	立川 正志	動力学シミュレーションを用いて生体分子系におけるエントロピー効果の評価
117	理学部（八景）	立川 仁典	In silico の先導による重水素化医薬品の理解と設計指針の構築
118	理学部（八景）	橘 勝	分子性結晶の成長制御とその物性に関する研究
119	理学部（八景）	谷本 博一	細胞内構造の力学
120	理学部（八景）	中島 忠章	周囲環境が制御するマウス雌性生殖器官発生機構の解明
121	理学部（八景）	野々瀬 真司	気相生体分子イオンの立体構造とプロトン移動反応に関する研究
122	理学部（八景）	服部 伸吾	光機能性分子の開発
123	理学部（八景）	東 昌市	がん悪性進展における細胞外プロテアーゼの機能解明とその応用
124	理学部（八景）	藤井 道彦	細胞老化の分子機構の解析
125	理学部（八景）	本多 尚	柔粘性イオン結晶とイオン液体の発現機構の解明
126	理学部（八景）	ミケレット ルジェロ	知覚情報科学にかんする実験とアルゴリズムの研究
127	理学部（八景）	守 次朗	環境汚染物質分解能を有する土壌・海洋微生物の生態研究
128	理学部（八景）	山田 重樹	金属酸化物の結晶構造とその物性
129	理学部（八景）	山本 浩太郎	植物二次代謝機構の解明
130	理学部（八景）	横山 崇	表面反応を用いた機能性分子の一次元鎖形成
131	理学部（八景）	吉本 和生	遠地震のP波相関解析による神奈川県南東部の地殻構造の推定
132	理学部（舞岡）	一色 正之	形質転換困難植物への遺伝子導入法の開発
133	理学部（舞岡）	浴本 亨	生体分子シミュレーションをベースにした計算創薬基盤の構築
134	理学部（舞岡）	奥村 将樹	植物ホルモンを介したシロイヌナズナの環境応答制御に関する研究
135	理学部（舞岡）	川浦 香奈子	コムギにおける有用遺伝子の解析
136	理学部（舞岡）	木下 哲	植物生殖過程におけるエピゲノム制御
137	理学部（舞岡）	嶋田 幸久	生命化学研究
138	理学部（舞岡）	辻 寛之	フロリゲンによる植物の成長相転換の分子機構解明
139	理学部（舞岡）	殿崎 薫	ゲノムインプリンティング制御機構の解明
140	理学部（舞岡）	坂 智広	植物遺伝資源の多様性と有用形質の育種の利用のための遺伝学的研究
141	理学部（舞岡）	丸山 大輔	シロイヌナズナの精細胞活性化機構の研究
142	データサイエンス学部	上田 雅夫	大規模言語モデルを用いたマーケティングデータ分析手法の革新
143	データサイエンス学部	大西 暁生	災害・環境のリスクに対応した都市のあり方に関する研究
144	データサイエンス学部	岡村 寛	時空間統計モデルを利用した観測データの分析
145	データサイエンス学部	尾崎 順一	数理モデルを用いた社会現象のモデル化
146	データサイエンス学部	落合 桂一	人の行動データを対象とした時空間解析の研究
147	データサイエンス学部	北園 淳	「意識」の理論神経科学
148	データサイエンス学部	越仲 孝文	非構造化データの認識・理解による情報抽出手法の研究
149	データサイエンス学部	小屋 良祐	整数論について
150	データサイエンス学部	佐藤 彰洋	位置情報付きデータのメッシュ統計化を通じた利活用方式の開発と評価
151	データサイエンス学部	鈴木 雅智	既存住宅ストックの流通促進に向けた基礎的研究
152	データサイエンス学部	竹内 由則	薬剤疫学研究における統計的因果推論および欠測データ解析に係る研究
153	データサイエンス学部	土屋 隆裕	意識調査における回答誤差に関する研究
154	データサイエンス学部	戸田 浩之	人の特性を考慮した行動モデルに関する研究
155	データサイエンス学部	富田 誠	ヘルスデータにおける空間疫学や統計解析の研究
156	データサイエンス学部	中村 直俊	スペクトラルクラスタリングに対する選択的推論：患者層別化への応用
157	データサイエンス学部	檜作 彰良	転移学習を活用した画像認識モデルの高精度化に関する研究
158	データサイエンス学部	藤田 慎也	グラフ理論の研究
159	データサイエンス学部	三澤 計治	複数宿主ウイルスの進化速度比較による宿主酵素の進化駆動効果の定量化
160	データサイエンス学部	森山 卓	数理統計に関する基礎研究と多様な分野への応用研究について
161	データサイエンス学部	山田 崇史	都市整備に関わる人流・行動データ解析
162	その他(PEセンター、保健管	小田原 俊成	学生・教職員の保健管理のありかたに関する研究および認知症治療および予防に関する臨床研究